



2025年10月31日

各 位

会 社 名 NSユニテッド海運株式会社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 中 一 馬
コ ー ド 番 号 9110 東証プライム
U R L <https://www.nsuship.co.jp/>
問 合 せ 先 企 画 グ ル ー プ マ ネ ジ ャ ー 石 田 志 津 彦
(TEL. 03-6895-6411)

2026年3月期 業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2025年7月31日に公表いたしました2026年3月期の連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (2025 年 7 月 31 日 発 表)	百万円 207,000	百万円 15,100	百万円 13,000	百万円 16,400	円 銭 695.93
今 回 修 正 予 想 (B)	212,000	18,500	16,500	18,900	802.02
増 減 額 (B-A)	5,000	3,400	3,500	2,500	
増 減 率 (%)	2.4	22.5	26.9	15.2	
(ご 参 考) 前 期 実 績 (2025 年 3 月 期)	247,408	20,224	19,015	18,621	790.18

(2) 修正の理由

当社を取り巻く事業環境は、主要貨物である鉄鉱石・穀物などの輸送需要が底堅く推移したことなどにより、当中間連結会計期間の売上高及び各段階損益は予想を上回る結果となりました。

第3四半期以降につきましては、西アフリカにおける新規鉄鉱石鉱山プロジェクトなどが引き続き市況を下支えすると見込まれるものの、今後の中国経済や米国通商政策の進捗によっては、海上輸送需要に対する下押し圧力となる可能性が懸念されることに加えて、年明け以降は季節的な要因もあり市況の軟化が見込まれます。また、為替レートは日米金利差の縮小が足元の円安水準の修正をもたらすことを想定しております。

このような状況を踏まえ、2025年7月31日発表の2026年3月期通期連結業績予想を上述の通り修正いたします。

(注1) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

(注2) 対米ドル円換算率及び燃料油価格の前提については、本日公表の「2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)」をご参照ください。

2. 配当予想の修正について

(1) 2026年3月期配当予想数値の修正

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前 回 発 表 予 想 (2025 年 7 月 31 日 発 表)		105.00	210.00
今 回 修 正 予 想		140.00	245.00
当 期 実 績	105.00		
(ご 参 考) 前 期 実 績 (2025 年 3 月 期)	115.00	125.00	240.00

(2)修正の理由

当社は、株主に対する利益の還元を経営上重要な施策の一つとして位置づけ、将来における安定的な企業成長と経営環境の変化に対応するために必要な内部留保資金を確保しつつ、経営成績に応じた株主各位への利益還元を継続的に行うことを基本方針とし、連結業績に対する配当性向は30%を基準として、更なる株主還元の強化を検討します。

2026年3月期の中間配当につきましては、前回発表予想通りの1株当たり105円とすることを本日開催の取締役会で決議しました。期末配当予想につきましては、前回公表の1株当たり105円から、上記通期連結業績予想の修正を踏まえ1株当たり140円に変更いたします。これにより年間配当金は1株当たり245円の予想となります。

(注1) 上記の配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の配当額は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

(注2) 当社は定款において第2四半期(中間期)末及び期末日を配当基準日と定めています。

以上